



こんげつ 今月のテーマは「交流及び共同学習または学校間交流・校内部門課程間交流」についてです



そだ まな はだの  
「ともに育つ・ともに学ぶ」 秦野へ

カリキュラムグループ 重田 理恵

「ともに進むサポーターズ部会」(学校運営協議会の一つの部会で、ともに生きる社会の実現に向け地域の学校との交流および共同学習の在り方、方法について検討する部会)の中で今年度確認したことを紹介します。

これまで F末広で末広小学校との交流及び共同学習を進めてきましたが、G部門が東小学校や東中学校と、また、小 中学部の児童生徒が居住地交流を実施している地域の小中学校 (R6年度は計10校) それぞれが一つのチームとして、どのように交流及び共同学習を進めていくかを考えています。

居住地交流チームでは、実施に向けた意義、方法などを記載したリーフレットを作成し、打ち合わせの際に相手校の先生方へお渡ししました。このリーフレットを通して、一緒に何ができるかをお互いに考えるきっかけになるとよいと思います。今後 F末広、G部門の小 中学部の保護者の皆様にもお渡しする予定です。秦野で暮らしていく児童生徒たちが、地域のお友だちとつながる一つのきっかけとしていただければと思います。

## E



9月15日の日曜日に秦野市立東公民館にて、第27回東地区ふれあいまつりが開催されました。本校は昨年度に続き2回目の参加となりました。参加団体は30を超え、盛大におこなわれる中、公民館内では秦野支援学校の紹介パネル設置と作品展示、外のテントではハンドメイド班と木工班の作品を販売しました。生徒達が各班にて一生懸命に制作してきた作品を並べ、販売では実際に作品を制作した生徒が販売員として参加しました。

一般の方がテントに立ち寄ると、「いらっしやいませ」と元気な声をかけて対応し、作品について丁寧に説明している姿はとても生き生きとしていました。お客様からは作品について、「とても素敵だね」「かわいいね」「去年買って良かったからまた買うね」等、嬉しい言葉をかけていただき、次年度もまた今年度以上の作品制作と販売をしたいと思いながら、充実した一日を過ごすことができました。



生徒による販売の様子



ハンドメイド班作品



木工班作品

F



F末広小学部では末広小学校と同じ敷地内にあるという最大のメリットを生かし、たくさん交流および共同学習を重ねています。日常的な授業でも小学校の多目的室や図書室、グラウンドのアスレチックなどを使って活動していますが、それ以外にも、例えば1年生の学校探検では、互いの校舎や教室を探検しました。小学校の児童からは「どんなところ?」「どんなことをしているの?」と色々な質問が出ました。一緒に授業をしたこともたくさんあります。外に出ての町探検や、春・夏探し、クリーンセンターの見学、交通安全教室に参加した学年もあります。小学校校舎に行って図工で粘土の制作をしたり、体育で跳び箱に挑戦したり、愛鳥週間にしおり作りをしたりもしました。反対に小学校1年生が支援学校の体育に参加して、合同で玉運びや徒競走をしたこともあります。小学校の児童から話しかけてくれることや、支援学校の児童の発表を聞く時間も、互いに刺激し合っ楽しい学習ができました。

授業だけに限らず、6年生が委員会活動で牛乳パック回収を行うことや、末広小学校での音楽鑑賞会に小学部高学年から中学部まで参加して音楽を楽しむこともありました。中学部では、これから本町中学校の生徒会との交流をすることや、小学部の各学年でもこれからの合同授業計画を立てていて、まだまだたくさんの活動を予定しています。



合同体育:みんなでダンス♪



学校探検:質問がいっぱい!



クリーンセンター見学✦

G



小学部では、秦野市立東小学校や他部門課程との交流をおこなっています。東小学校との交流では、交流が始まって初めて東小学校に行き、校長先生にあいさつをする予定です。また、作品交流やオンラインでの交流も継続していきます。他部門課程との交流では、Cかもめとはオンラインで「みる・きく」の授業をおこない交流しています。B課程とは、オンラインを主としていますが、距離を保ちながら同じ空間で一緒に授業をおこなう機会を設けています。またF末広とも交流をおこなっています。交流のひろがりを感じています。

中学部では、9月6日に、秦野市立東中学校に交流に出かけました。自己紹介と学校での活動の発表をしました。お互いに少し緊張しつつも、自己紹介カードを使って、好きなものや得意なことを伝えあいました。好きなものが同じなことが分かったときは、「同じだねー」と良い笑顔がみられたり、自分から積極的にハイタッチしてあいさつしたりすることができました。次回は12月を予定しています。今度は東中学校の皆さんが秦野支援学校に来るということで楽しい交流になるよう準備していきます。



高等部では、B課程と一緒に、いぶき祭に向けて合同作品作りに取り組んでいます。また、同じ場所と一緒に授業をすることはできませんが、リモートを通して木製の手作り教材「バードコール」を制作しました。金具を回すと鳥の鳴き声が出る不思議な教材にビックリ!! いぶき祭で展示します。また、E高等部とは、一部の生徒ですが校内実習期間に、同じ場所で作業に取り組んでいます。普段と異なる環境ではありますが、報告・連絡・相談を伝えることができました。また、2年生の生徒が、副会長としてE高等部とともに生徒会活動にも積極的に取り組んでいます。今後も交流を深めていきたいと思えます。